

1、概要

この資料は IPC-742 をご使用になる上で必要となるアプリの設定方法や便利な使い方を紹介するものです。

※ 本資料を読む前に必ず取扱説明書をお読みになりアプリのインストール及び IPC-742 とのネットワーク接続設定を済ませておいてください。

ご注意

フリーソフトアプリは汎用のアプリです。弊社オリジナルアプリではありません。

※ 要改善点や重大なバグ等が確認された場合、弊社は開発元に改善を働きかけますが弊社が直接の責任を負うものではありません。

※ アプリは多国語対応のアプリですが、機械翻訳を用いているため日本語メッセージが稚拙な直訳であったり不適切であったりする部分がありますこと、ご了承ください。(今後のアップデートで改善される予定です)

※ アプリは iPhone 版、Android 版で画面デザインや設定項目名、コメントが異なる場合があります。

(これらはバージョンによっても変更される場合があります) 本資料は Android 版 V3.0.4 を元に書かれています。

2、起動画面の概要

アプリの起動画面について説明します。



①	ステータス
②	警告録画アイコン
③	UID (IPC-742の識別番号)
④	オリジナルファイル一覧
⑤	ダウンロードファイル一覧
⑥	設定

①ステータス (今の本体の状態を示しています)

表示内容は下記の通りです。

オンライン	スマホと本体はセッションが確立し正常に通信中です。
接続中	スマホと本体間のセッションを確立中です。
寝る	本体がスリープモードになっています。
オフライン	本体がオフラインになっています。
パスワードが間違っています	本体へのログインパスワードが変更されています。

オンライン状態の場合、画面の静止画像をタップするとライブビューモニタリング画面が表示されます。

画面が切り替わらない場合やオンライン以外の表示になっている場合は、静止画を下に 2cm ほどスワイプ又はタップするとオンラインになりライブビュー画面に移ります。

(パスワードが間違っている場合はパスワード設定画面になりますので正しいパスワードを入力してください)

② オリジナルファイル一覧

本体のSDカードに保存された動画ファイルの一覧を表示して再生又はダウンロードすることができます。また、時間軸を指定してのリニア再生やアラーム発生時刻の一覧表示が行えます。ファイルの一覧表示では表示期間を任意に設定することができます。

③ UID

ご使用になっている本体の個別識別番号です

④ ダウンロードファイル一覧

スマホにダウンロードした動画及び静止画ファイル一覧が表示されます。時系列あるいはファイルサイズによるソートが可能です。表示されたファイルはそれぞれの場で再生したり削除したりできます。また動画についてはmp4形式に変換することも可能です。

⑤ 設定

録画設定、ネットワーク設定など本体に必要な設定を行います。

3、ライブビューモニタリング

起動画面の画像をタップするとモニタリング画面になり、現在本体が撮影している映像が映し出されます。モニタ映像の左下に表示されるSD（またはHD）はモニタ映像の解像度を表します。（SD:640x320、HD:1920x1080）リアルタイムレコーディングの録画解像度もこの設定が反映されます。










モニタリング画面アイコンの説明

モニタ映像下、画面の下半分に表示されるアイコンは2画面分あります。

それぞれ画面は左右にスワイプして切り替えることができます。



これらのアイコンをタップすることで様々な遠隔操作を行うことができます。次の表にそれぞれのアイコンの機能を示します。

	動画録画	モニタしている映像をスマホにリアルタイム録画します。
	音声モニタ	オンにすると、映像に加えて音声もモニタリングすることができます。
	スナップショット	モニタリングしている映像のスナップショットをスマホに保存します。
	インカム	オンにするとスマホのマイクが拾った音がスピーカーから流れます。
	ミラー/フリップ	モニタ映像を反転する事が出来ます。サブメニューで上下反転、左右反転、上下左右反転の3つの内から選択できます。
	ボリューム コントロール	サブメニューが開き次の音量を調節します。 入力音声：本体から送られてくる音量の調節 出力量：スマホから本体に送られる音量の調節
	画像調整	画像の明るさ、コントラスト、彩度を調整します。
	画面設定	照明設定を行います。詳細は下の「画面設定について」をご覧ください。
	インジケータライト	青 LED（オンライン中点滅）のオン/オフを切り替えます。

* モニタリング画面左上の戻るアイコンをタップすればいつでも起動画面に戻れます。

「画面設定」について



撮影環境に応じたカメラ設定と照明の設定を行います。

- **ワイドダイナミックモード**

逆光のため映像が白飛びしている場合はオンにしてください。

- **ライトの選択**

照明機能を赤外線ライトか白色光のどちらかに設定できます。

- **照明制御**

自動：夜間など暗くなると機能します。動体を検知するとライトが点灯します。

開く：日中・夜間にかかわらず必ずライトが点灯します。


シャットダウン：ライトは常に消灯しています。

- **使用するシーン**

設置場所により屋内、屋外のどちらかを設定出来ます。

4、詳細設定

カメラの各種設定

オンライン状態の時に起動画面またはモニタリング画面にある設定アイコン  をタップするとカメラ設定画面に入ります。ここでは各種設定内容を確認したり変更したりする事が出来ます。



録画設定



ここでは録画の基本設定を行います。

電力モード

録画方式を動体検知録画、常時録画のいずれかに設定します。

● 動体検知録画

カメラは動きをとらえたときのみ録画を行いそれ以外は電力消費の少ないスタンバイモードになります。
(録画時間は 10 秒または 30 秒に設定可能)。

重要：SD カードへの書き込みやスマホへのプッシュ通知を行うためには「アラーム管理と通知」の設定も併せて行っておく必要があります。

● 連続録画

常時連続録画を行います。この設定は AC アダプタから電源が供給されている場合にのみお選びください。
ソーラーパネル使用で連続録画に設定しておくとう候によって長期間ソーラーパネルからの給電が途絶え、内蔵バッテリー切れになり本体が停止してしまう可能性があります。
一定期間のみ連続録画設定にする場合でも必ず「作業モードスイッチ」はオンに設定しておいてください。

● コードストリームの設定

録画する動画の解像度を決定します。

「ファーストストリーム (1980 x 1080)」、「第 2 の流れ (640 x 360)」のいずれかを選択します。

鮮明な画像で記録したい場合は「ファーストストリーム」を選択してください。

ファイルの容量をなるべく小さくしたい場合は「第 2 の流れ」をお選びください。

● 連続録画に設定した場合、「録音を有効にするかどうか」について。

オフにしておくと実際の録画は行われません。オンにした場合は「動画ファイルの再生時間」として、1 ファイルあたりの録画時間設定バーが表示されますので 15 秒から 600 秒の間でファイルの長さを決めておきます。

● インジケータライトをオンに ...

本体正面の青 LED はオンライン時に常に点滅しますが、これをオフにすることができます。

● ワイヤレス設定

本体が接続されている Wi-fi ルーター名が表示されます。

「デバイスの周りのワイヤレスネットワークを取得する」をタップすると近隣にある Wi-fi ルーターが一覧表示されます。
利用可能な Wi-fi 環境がリストにあれば本体の接続先ネットワークをそちらに変更することができます。

● パスワードを変更する

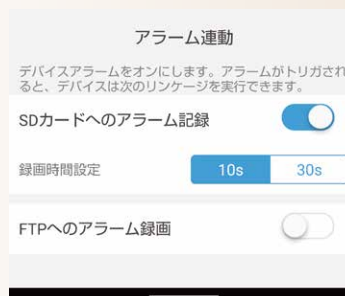
本体へのアクセスパスワードを変更します。詳しくは取扱説明書をごらんください。

アラーム管理と通知

動体検知モードに設定する場合は必ずこの設定も行っておいてください。

1. 動体検知したときに録画を開始する。
2. アラーム通知をスマホに送る。

この2つの処理を実行するかどうかを設定します。



● アラームプッシュを受信

オンにすると動体を検知する度にアラームがスマホにプッシュ通知されます。

(この機能を有効にするにはスマホの通知設定でアプリに通知権限が与えられている必要があります)

● 名前をプッシュ

本体の名前を変更できます。プッシュ通知も設定した名前で送られます。

● PIR アラーム

オンにしておくと動体検知する度にアラームを発行します。通常はオンに設定しておきます。

● PIR 機密設定

検知感度を 高い、中、低いの3つの中から選べます。

● ヒューマノイドアラーム

主に人や動物などの動きに反応してアラームを発行します。

簡単なセットアップと詳細設定

本体の稼働時間を設定します。

簡単なセットアップを選んでおくと本体は常に稼働状態となります。

詳細設定を選ぶと曜日ごとに稼働時間帯と休止時間帯を設定することができます。

● SD カードへのアラーム記録

アラームが発行されると同時に録画を開始します。通常はオンに設定しておきます。

動画時間設定は動体検知した時に録画されるファイルの録画時間です。

※10 秒に設定した場合、録画開始後 5 秒以内に動きを感知すると 5 秒間録画がされ合計 15 秒が録画されます。

● FTP へのアラーム録画

アラームが発行されると FTP サーバーにリアルタイムで動画が保存されます。

この機能はサポート対象外です。

● ビデオ設定

このページで設定できるのは周波数だけです。設置場所の電機周波数に合わせておいてください。

オーディオ設定

入力タイプは「マイク入力」に設定しておきます。

入力音量：マイク感度です。数値が高いほど高感度になり周辺の音を多く拾います。

出力：スマホからの送話音のボリュームを調整します。高く設定するほどスピーカーから出る音は大きくなります。

● SD カードの設定

SD カード容量と空き容量を確認することができます。

※SD カードの空き容量が少なくなると古いファイルから順次新しいファイルに上書きされていきます。

「SD カードをフォーマットする」をタップして SD カードをフォーマットすることもできます。

● デバイス時間設定

設備タイムゾーンが GMT+9:00 Asia/Tokyo になっていることを確認してください。

詳しくは取扱説明書を参照してください。

● デフォルト設定

再起動とリセットを行うことができます。

リセットを実行するとすべての設定内容は工場出荷時の設定に戻りますのでご注意ください。

● デバイス情報

IP アドレスなどが確認できます。


● カメラを削除する

実行するとアプリから本体が削除されます。一度削除すると戻すことは出来ません。

最初からインストールしてやり直さないといけなくなりますのでご注意ください。

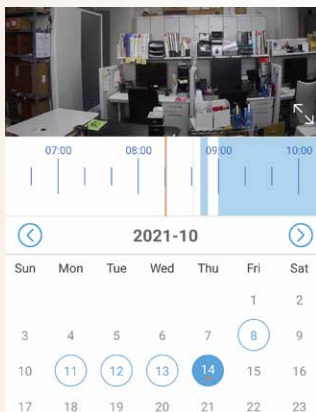
5、ファイルの表示と再生

本体に保存されたファイルの再生と管理

起動画面の  アイコンをタップすると SD カードに録画されたファイル一覧が表示され、任意のファイルを指定して再生及びダウンロードすることができます。また時間を指定して再生したりイベント記録を確認することもできます。



最初の画面では直近 6 時間に撮影されたファイル一覧が表示されます。ファイルは時系列で降順、昇順に並び替えることができます。検索アイコン（虫眼鏡アイコン）をタップして表示される時間帯を 1 時間以内、半日以内、1 日以内、1 週間以内から選択することが可能です。またカスタマイズを選んで表示期間の開始と終了を年月日及び時間で指定することもできます。ファイルはタップして再生したりスマホにダウンロードすることができます。



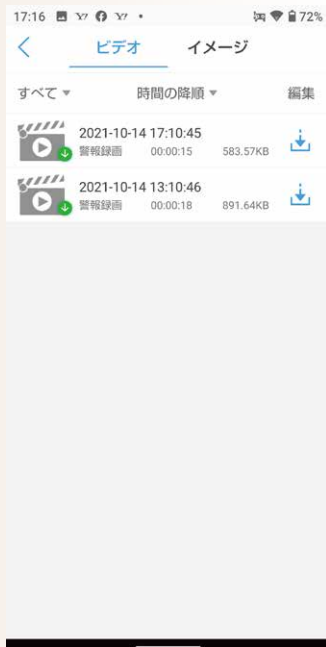
画面上部 3 つのボタンから左の「時間の再生」をタップすると画面下部にカレンダーが表示され、録画が保存されている日付は丸でマークされています。青塗の丸は現在選択されている日付です。カレンダーの上の時間軸で青くなっている部分が録画されている部分です。再生したい時間を中央の赤い縦線に合わせてると該当部分の再生が始まります。



画面上部の 3 つのボタンから右の「デバイスログ」をタップするとその日発生したイベントや本体の状態を確認することができます。右にビデオカメラアイコンがあるイベントはタップして再生することが可能です。

ローカルファイルの再生と管理

本体からスマホにダウンロードしたりスマホで直接リモート録画したファイルを再生又は削除することができます。



画面上部のビデオ、イメージをタップするたびに動画一覧、静止画一覧の表示が切り替わります。

※ビデオ表示の時に各ファイルの右端にあるダウンロードアイコンをタップすると本体からダウンロードしたファイルは mp4 形式に変換されてスマホの Convert フォルダに保存されます。他の動画再生アプリ等で再生したいときに便利です。

(アプリで onvert フォルダを扱うことはできません)。

左 (すべて) アイコン※起動時はすべてになっています。

ローカル写真 (直接スマホでリモート録画したファイル) のみ表示。

リモートダウンロード (本体からダウンロードしたファイル) のみ表示。

※ローカル録画されたファイルアイコンは静止画像付き、本体からダウンロードしたファイルはデザインアイコンで示されます。

中央 (時間の降順) アイコン※起動時は時間の降順

ファイルのソート方法を時間またはファイルサイズのそれぞれ降順と昇順に並べ替えて表示させることが可能です。

右アイコン

実行するをタップすると画面下に赤い帯の中に削除ボタンが現れます。

削除したいファイルを選択して削除ボタンをタップすると選択したファイルが削除されます。

6、その他の機能

6.1 カメラリストの一覧表示

2 台以上の本体を管理する場合に便利な機能です。


上段のカメラ名の右にあるアイコンをタップすることによってカメラ表示形式が変わります。

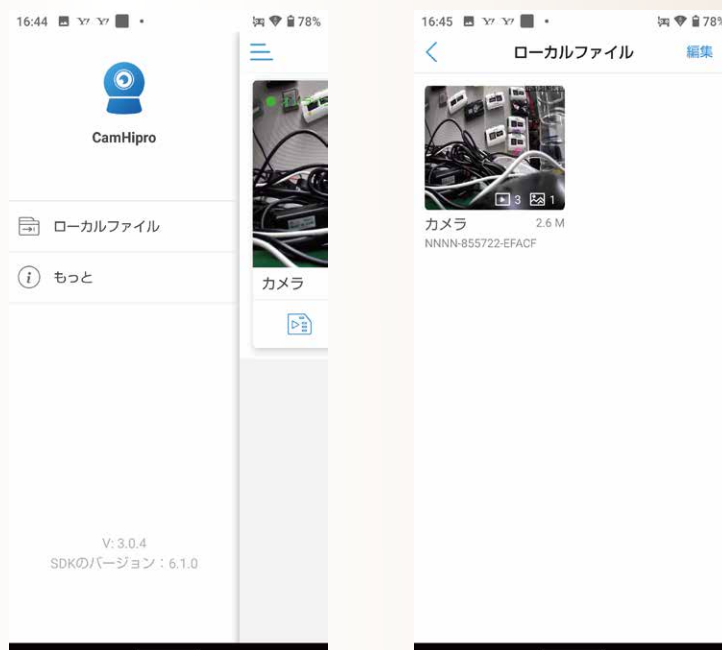


6.2 IPC-742 の削除

「カメラ」画面に表示されている本体の UID 例：「NNNN-801622-EDCEB」を長押しすると「カメラを削除してもよろしいですか?」というウィンドウが開きます。ここで「定めます」をタップすると本体が削除されます。一度削除すると再度セットアップを行う等の手順を踏まないで再度接続することはできませんのでご注意ください。
 ※ 削除は設定画面最下行の「カメラを削除する」をタップしても行えます。
 ※ UID は本体によって番号が違います。

6.3 ローカルファイル閲覧とアプリの通知設定

アプリの起動画面にある  ボタン（カメラリストインターフェイスボタン）をタップまたは右へスワイプするとサイドバーが表示されます。ここでアプリのバージョンも確認できます。



ローカルファイル

表示形式は異なりますが、機能は起動画面の  と同じです。

ローカルファイルをタップし次の画像アイコンをタップするとスマホに保存されている動画及び静止画像ファイルの一覧が日付ごとに静止画アイコンで表示されます。

※まだスマホでリアルタイム画像を録画したり本体からのファイルをダウンロードを一度も行っていない場合は何も表示されません。

静止画アイコンをタップするとファイルが再生されます。

「編集」をタップすると削除モードになり、削除したいアイコンをタップし青い選択マークが付いたのを確認して画面下の「削除」をタップすると最終確認ダイアログが開きます。

削除したい場合は「はい」を選択。「いいえ」をタップすると削除が中止。

もっと

ここをタップするとアプリに通知権限が与えられているかどうかを確認できます。

「聞かれた」と表示されているときは通知が許可されています。通知が許可されていない場合は「シャットダウン」と表示されます。ここで「シャットダウン」をタップするとスマホのアプリ情報画面が表示され、通知を許可する設定に変えることができます。